

災害委員会2010～12年度活動報告

調査研究関係委員会活動報告会

災害委員会 委員長 平石久廣

災害委員会の目的

(運営規定 第2条)

地震・風・水害などに関し、
調査、研究、発表及び建議などを行い、
建築に関する学術・技術・芸術の
進歩発達に寄与する

災害委員会の事業

(運営規程 第3条)

1. 災害及び抑制に関する調査, 研究
2. 国内外の災害時における調査団の派遣情報収集などの推進と調整
3. 災害に関する報告書の編集
4. 前項1～3に関する成果の普及
5. 委託研究
6. 内外の関連委員会, 学協会, 官公庁など関連機関との連絡調整
7. 理事会からの付託事項
8. その他目的達成に必要なこと

本委員会の委員構成

委員長，幹事（4名），WG主査（4名）
支部選出委員

北海道，東北，関東，東海，北陸，近畿，中国，四国，九州

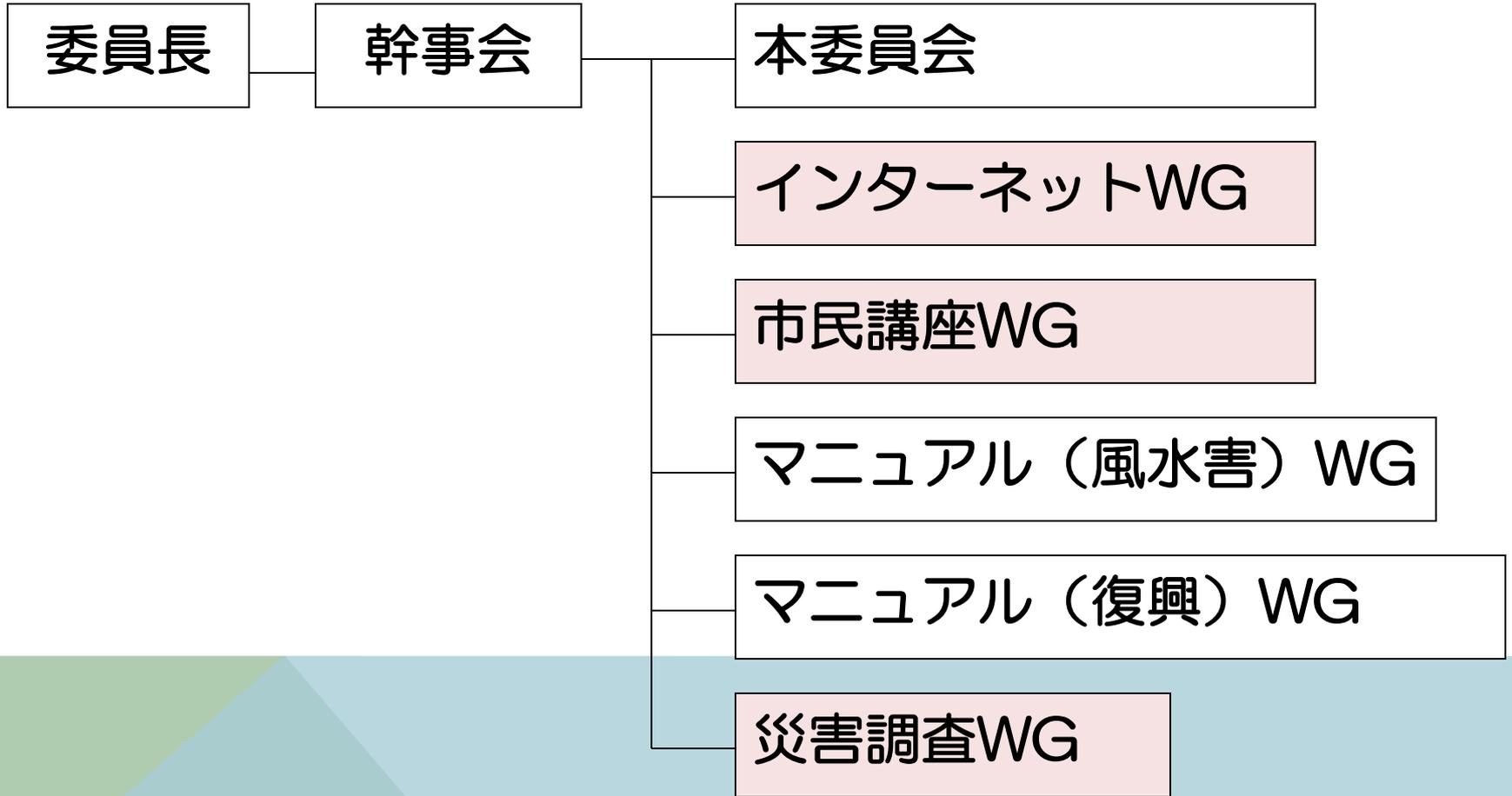
構造委員会選出委員

応用力学，荷重，基礎構造，木質構造，鋼構造，壁構造，RC構造，PC構造，シェル・空間構造，仮設構造，振動，鋼コンクリート合成構造

学術推進委員会選出委員

材料施工，建築歴史・意匠，防火，建築社会システム，環境工学，建築法制，建築教育，都市計画，建築計画，農村計画，海洋建築，地球環境，文教施設，情報システム技術

組織構成



災害発生ごとに随時

定常予算

年間予算：615,000円（2010）

604,000円（2011）、600,000円（2012）

→本委員会・各WG開催（ほぼすべて旅費）

市民向け地震防災対策に関する支部企画予算

年間予算：500,000円

報告書作成費

災害調査報告書作成（刊行物作成費より）

災害調査報告会

2010年

1. 2009年ジャワ島西部地震、スマトラ島西部地震
被害調査・復興調査報告会 参加者数 19名
2. 2010年チリ地震合同調査団報告会（速報会）
（日本地震工学会・土木学会・地盤工学会・日本建築
学会合同）参加者数 150名

災害調査報告会

2011年度

1. 東北地方太平洋沖地震および一連の地震緊急調査報告会

4/6：東京・建築会館ホール，参加者254名

4/23：大阪・大阪科学技術センター，参加者264名

2. 東北地方太平洋沖地震および一連の地震災害調査報告会

(全国9支部)

8/4：仙台・仙台国際センター，参加者139名

8/4：名古屋・昭和ビル，参加者88名

8/4：金沢・ITビジネスプラザ武蔵，参加者46名

8/5：東京・きゅりあん，参加者717名

8/8：高知・高知工科大学，参加者60名

8/8：福岡・福岡建設会館，160名

8/9：札幌・ホテルノースシティ，60名

8/9：大阪・大阪商工会議所，215名

8/12：広島・広島県情報プラザ，80名

合計1,565名

大会研究集会

2010年

2010年チリ地震建築物被害調査報告会

2011年

東日本大震災一被害の概要

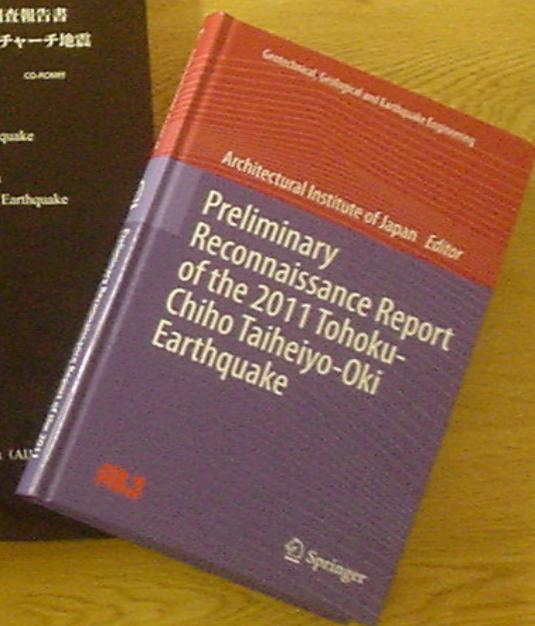
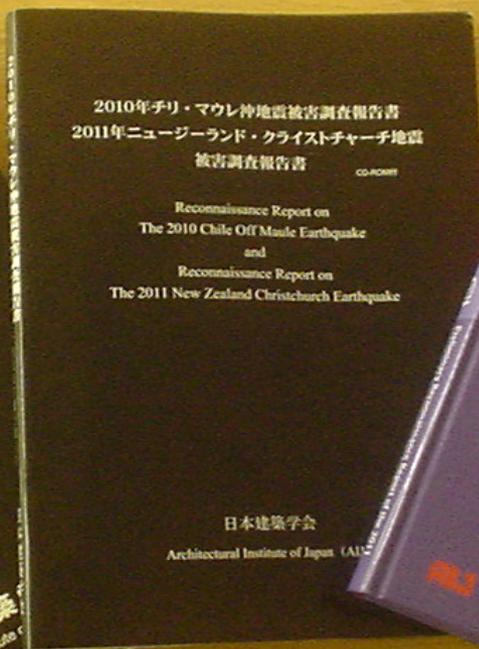
緊急報告会：2011年ニュージーランド・クライストチャーチ地震の被害調査報告

2012年

広域巨大地震と災害調査

2011年トルコ東部地震被害調査速報

2012年北関東竜巻被害調査速報



災害調査WG/インターネットWG

2012年災害情報

- ・ 2013年2月6日ソロモン諸島沖の地震に関する情報 (2013/02/06) New!
- ・ 2012年度災害委員会市民企画講座：東海支部報告 (12/27)
- ・ 2012年10月27日カナダ西岸の地震に関する情報 (2012/10/28)
- ・ 2012年8月11日イラン北西部の地震に関する情報 (2012/8/11)
- ・ 災害委員会市民企画講座・支部企画への助成先決定のお知らせ (7/4)
- ・ 2012年5月6日茨城県つくば市等の竜巻被害に関する情報 (5/17)
- ・ 2012年度災害委員会市民講座 支部企画案の募集 (3/18)
- ・ 災害Wikiは、しばらくの間名古屋大で運営します。
- ・ (<http://bousai.env.nagoya-u.ac.jp/wiki/saigai/>) (2011/3/18)
- ・ The information about The 2011off the Pacific coast of Tohoku Earthquake (2011/3/11)
- ・ 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震に関する情報 (2011/3/11)
- ・ 災害wikiのサイトの引っ越しを行いました(新:<http://wiki.arch.ues.tmu.ac.jp/saigai>) (2011/2/23)

2011年災害情報

- ・ 2011年10月23日トルコ東部の地震に関する情報 (10/23)
- ・ 平成23年3月12日03時59分頃の長野県北部の地震に関する情報 (3/31)
- ・ 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震に関する情報 (3/11)
- ・ 2011年2月22日ニュージーランド南島の地震に関する情報 (2/22)

2010年災害情報

- ・ 2010年10月25日スマトラ沖の地震に関する情報 (10/28)
- ・ 2010年4月14日中国青海省の地震に関する情報 (4/14)
- ・ 2010年3月8日トルコ東部の地震に関する情報 (3/8)
- ・ 2010年2月27日チリ中部沿岸の地震に関する情報 (2/28)
- ・ 2010年1月12日ハイチの地震

市民講座WG(地域開催)

2010年

1. 北海道・釧路(300名)

防災ワンデーを通じた地域防災力向上を目指して

2. 九州 大分(93名)

地震と台風・竜巻どっちが怖い

2011年

1. 東海・静岡(81名)

広域災害復興の足かせとなる倒壊家屋を以下に減らすか

2. 九州・沖縄(164名)

地震・津波と台風・竜巻

2012年

1. 東海・豊橋(203名)

沿岸域における地震防災

2. 近畿・和歌山(82名)

親子で体験する、復興の街づくり

市民講座WGによる企画

「震災対策技術展」関連講演会

場所：横浜パシフィコ 時期2月上旬

2010年

地震・災害との共存をめざして

2011年

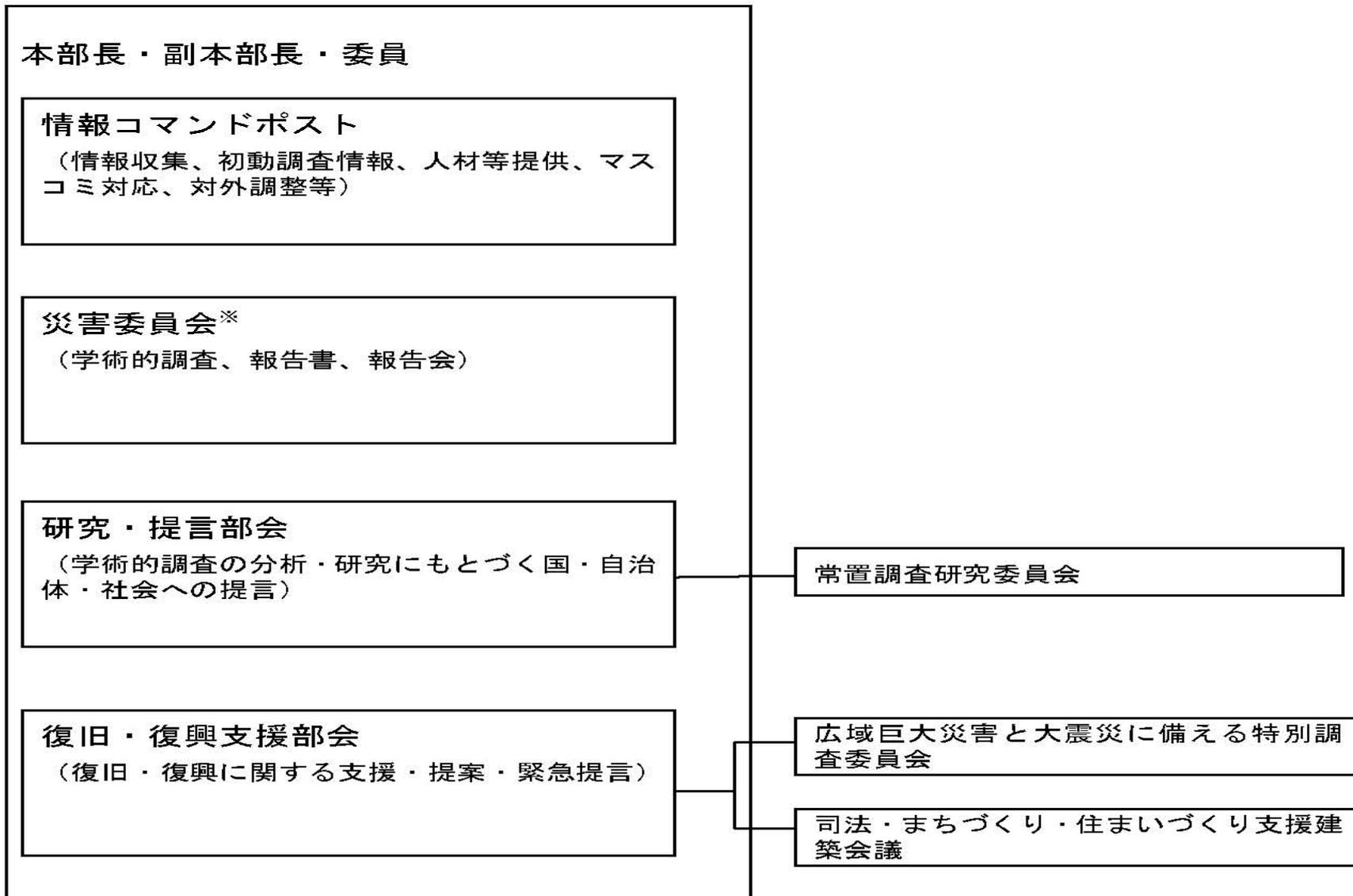
津波と建築

2012年

震度7で何が起きるか

—首都直下地震・南海トラフ巨大地震の新被害想定—

東日本大震災復興支援本部組織図



※運営規程第5条による

初動調査体制と調査

阪神・淡路大震災の経験を経て作成された
「日本建築学会の地震災害調査活動指針」に従って

3月12日東北支部と関東支部に
当該支部地域の初動調査を要請

3月12日北陸支部に当該支部地域の初動調査を要請

3月16日東海支部に当該支部地域の初動調査を要請

東北支部より災害本委員会に福島地方の初動調査依頼
近畿支部を中心に初動調査支援

中国支部，四国支部，九州支部からも調査支援

東北地方太平洋沖地震災害調査ガイドライン

- ・被災地域，とりわけ津波被災地域にあたっては，被災者をはじめ地域の方々が深刻な状況であること。
- ・ガソリンなど物質の流通に支障が生じていること。
- ・福島第一原子力発電所事故影響地域では，避難勧告地域およびその周辺地域で極度の緊張が生じていること。
- ・東北，関東の被災地域全域が被災・避難の方々の救援，支援のための臨戦態勢にあること。

などを踏まえて，

3月30日に支援本部長名で日本建築学会
調査ガイドラインを制定，全会員にメール配信

学会調査団

調査団の累計:282調査団

調査員の延べ人数:2500人超

no.	調査団名称	所属委員会	青森	岩手	宮城	福島	関東	調査員数	
								人	延
								2599	
		東北支部						-4/5	150
		関東支部						-4/5	120
		北陸支部						-4/5	20
		東海支部						-4/5	30
1	会長調査団	復興支援本部			○			5	10
2	復興支援本部調査	復興支援本部	○	○	○			10	20
3	白河市初動調査	構造委員会・応用力学運営				○		2	4
4	基礎構造および宅地の被害調査	構造委員会・基礎構造運営		○	○	○	○	4	138
5	木質構造被害調査団	構造委員会・木質構造運営		○	○	○		7	21
6	木質構造合同被害調査団(木材学会)	構造委員会・木質構造運営		○	○			12	36
7	木造文教施設	構造委員会・木質構造運営/文教施設			○	○		11	22
8	鉄骨造建物被害調査団	構造委員会・鋼構造運営		○	○			15	45
9	鉄骨造AIJ-EERI合同チーム	構造委員会・鋼構造運営			○			5	15
10	鉄骨造文教施設	構造委員会・鋼構造運営/文教施設		○	○	○		9	25
11	RC造文教施設	構造委員会・RC造運営/文教施設		○	○	○	○	42	194
12	鉄筋コンクリート造AIJ-EERI合同チーム	構造委員会・RC造運営			○	○		5	16
13	鋼コンクリート合成構造運営委員会調査団	構造委員会・鋼コンクリート合成構造運営			○			11	45
14	組積造建築物被害調査	構造委員会・壁式構造運営			○			7	21
15	壁式構造建物被害調査	構造委員会・壁式構造運営			○			3	8
16	災害特別調査研究WG	建築歴史・意匠委員会	○	○	○	○	○	372	745
17	地域施設の転用・仮設復旧・再生調査団	建築計画委員会・施設計画運営		○	○			10	78
18	住宅計画小委員会調査団	建築計画委員会・住宅計画小委員会						15	29
19	医療施設合同調査団	建築計画委員会・医療施設小委員会	○	○	○	○		88	438
20	教育施設の再開・運営実態調査団	建築計画委員会・教育施設小委員会						14	16
21	非構造部材等の地震被害調査	建築計画委員会・構法計画運営			○	○		14	18
22	東北農山漁村集落地域緊急調査団	農村計画委員会	○	○				5	20
23	津波災害調査団	海洋建築委員会		○				42	161
24	液状化による住宅被害調査団	すまいづくり支援建築会議					○	8	
25	近畿支部木造部会	近畿支部木造部会			○	○		24	154

情報支援

3月11日の地震発生直後から
インターネットWGが「災害 Wiki」に
「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」
のページを開設

災害調査関係者メーリングリスト (Disaster-A)
を使用

情報アーカイブをインターネットWGが作成

メーリングリストの開設(初の試み)

Monthly Thread Index 2011/03

[\[Monthly ID Index\]](#) [\[Monthly Thread Index\]](#) [\[Top Index\]](#)

- [\[TohokuEQ2011:1\] ML 開設のお知らせ](#), YAMAMURA Kazushige (山村 一繁)
- [\[TohokuEQ2011:2\] 新宿パークタワービルの状況](#), 梅森 浩
- [\[TohokuEQ2011:3\] Fw: 東北・関東大地震の対応に関する連絡会](#), Yasuhiro HAYASHI
- [\[TohokuEQ2011:4\] 中越から現地調査出発](#), 饗庭 伸
 - [\[TohokuEQ2011:7\] Re: 中越から現地調査出発](#), Koshihara
- [\[TohokuEQ2011:5\] ツイッターの件](#), 饗庭 伸
- [\[TohokuEQ2011:6\] 福島県福島市西部の地域の状況](#), 高橋政則
- [\[TohokuEQ2011:8\] 三井造船昭島研究所にて, "Miyajima Shogo"](#)
- [\[TohokuEQ2011:9\] 中野区江古田4丁目の状況](#), Ikemura Jun
- [\[TohokuEQ2011:10\] 道路情報](#), kenji koshiyama
- [\[TohokuEQ2011:11\] 東京都新宿区代々木](#), Kumiko Inui
- [\[TohokuEQ2011:12\] 状況報告 東京都江東区北砂](#), "modic"
- [\[TohokuEQ2011:13\] 横浜](#), ka.do.no.do.ka@xxx.xxx.xxx.xxx
- [\[TohokuEQ2011:14\] 都内勤務非会員](#), 尾形 曜平
- [\[TohokuEQ2011:15\] 被害ありません](#), 芦田 智之
- [\[TohokuEQ2011:16\] 宮城県巨理町周辺の状況](#), 永野聡
- [\[TohokuEQ2011:17\] 宮城県雄勝町の津波と雄勝硯産業伝統会館](#), 伊藤 邦明
- [\[TohokuEQ2011:18\] 東北地方太平洋沖地震の観測記録の分析\(速報\)のご送付](#), "Kenji Fujii"
- [\[TohokuEQ2011:19\] 被害状況](#), 村越 怜
- [\[TohokuEQ2011:20\] 迫田先生より3/12](#), Kazuya MITSUJI
- [\[TohokuEQ2011:21\] Re: 迫田先生より3/12](#), Koshihara
- [\[TohokuEQ2011:22\] 地震情報](#), 藤田忍
- [\[TohokuEQ2011:23\] Fwd: Re: \[aijinki-saigai.93\]](#), SUITA Keiichiro
- [\[TohokuEQ2011:24\] 浦安の液状化](#), "Kobayashi Kyoichi"
- [\[TohokuEQ2011:25\] 現在の状況](#), 伏見 拓朗
 - [\[TohokuEQ2011:26\] 情報収集支援室](#), Yasuhiro HAYASHI
- [\[TohokuEQ2011:27\] 千葉県浦安市入船地区の液状化による建物被害報告](#), nakano-t@xxx.xxx.xxx.xxx

他学会への対応

米国地震工学会 (EERI) との共同調査
メキシコ国立自治大学 (UNAM) からの
調査の協力依頼への対応

土木学会や地盤工学会，地震工学会など
国内の他学会とも頻繁な情報交換

国際シンポジウムの開催や，
共同した報告書の出版などを企画

「日本建築学会の地震災害調査活動指針」(改定)

1. 小規模国内地震災害

2. 中規模の国内地震災害

3. 国内の大都市震災害

4. 国内の広域巨大地震

(新たに追加するとともに本委員会の位置づけを明確化)

特別事業（年間特別予算50万円）

災害に関する知識の普及と地域の防災力向上を目的

各支部から市民に対する地震防災対策の啓発・普及を促進するような企画に対する支援活動

6支部8市町において当該地のハザードや実情を踏まえた企画が実施され、自治体等と連携することにより少ない経費でも開催が可能となっております

2011年東北地方太平洋沖地震 災害調査速報

Preliminary Reconnaissance Report of
the 2011 Tohoku-Chiho Taiheiyo-Oki Earthquake

2011年7月

日本建築学会
Architectural Institute of Japan (AIJ)

目次

はじめに

第1章 調査および被害の概要

第2章 地震・地盤・津波

第3章 東北地方の被害

第4章 関東地方の被害

第5章 北陸地方・東海地方の被害

第6章 各構造の被害

第7章 まとめ